

高学年	楽しい朝のスピーチのコツ	朝の会
実践の時期	平成8年(松陵小)	仙台市立将監小学校 教諭 福岡 徹也
実践のねらい	お互いを認めあえるクラス作りのひとつの手段として朝のスピーチを取り入れようと考えた。	
新聞活用のねらい	スピーチをしたもとになる記事の掲示により、一人一人の所属感をより強くしたい。また、友達の考え方を互いに知ることにより、今まで以上に認めあえるクラスを作りあげたい。	

◎実践の概要

第1段階 -担任スピーチ-

今日のニュースを話し聞かせる。

ワンポイントアドバイス

- * 新聞を持ち込み、その記事が書いてある場所を開いて読み聞かせるだけで、全体の10パーセントは新聞を意識し、新聞を読み始める。
- * 新聞を読むのではなく、要約して伝えるとともに、子供たちのつぶやきをとらえながら、話を展開させるのがコツ。
そうすることで、新聞を身近なものに感じさせられるとともに、対話しながら読む土台となる。

第2段階 -当番スピーチ-

日直による1分間スピーチ

ワンポイントアドバイス

- * 慣れていない児童に、今朝の記事をすぐにスピーチさせるのは酷。スピーチ1週間前に「スピーチの仕方初級編」をわたし、記入させておく。
「初級編」…記事の概要を話すことと、自分の感想を入れることを要求。
「中級編」…自分の意見を入れることを要求。
「上級編」…他の例をひいたり、諺を入れたりして、聞く人に、より説得力がある話し方の工夫をすることを要求。

第3段階 -今朝のわたしのニュース発表-

日直に指名された児童によるスピーチ

ワンポイントアドバイス

- * その日の朝刊は、朝一番に黒板に掲示しておく。登校した児童は、必ず目を通し、指名に備える。

第4段階 -テーマスピーチ-

記事を選び、それについてスピーチ

- * 子供が3分程度で読める量の記事を選ぶことが大切。

⑤ 朝のスピーチあれこれ

児童のスピーチから感心させられた数例。

(1) 実物の持ち込み

記事の内容	病院が注射器などの危険物を不法投棄。
スピーチのアイデア	おもちゃの注射器とゴミ袋を持参し、記事に書いてあることを実演しながら「どうして頭のいいはずの医者がこんなことは危ないに違いないとわからなかったのか理解に苦しむ」とスピーチ。

(2) 新聞を比較

記事の内容	巨人が優勝にむかって突き進む
スピーチのアイデア	プロ野球の記事をいろいろな一般紙、スポーツ紙から切り取り模造紙に貼った。ある新聞は「巨人優勝確定」とあるが、ある新聞は「過去のデータから不安要因が大きい」とある。新聞って本当の事だけを書くとは限らないのだと結論付けていた。

(3) 一人で討論

記事の内容	煙草のポイ捨てやめようという投書
スピーチのアイデア	自分の意見を発表するのではなく、自分が考えられるこの投書に対するいろいろな考えを発表し、それについて「一人で討論」と名付けて発表した。物事の答えは一面的でないといいたかったのか。

(4) マルチメディア

記事の内容	今夜の夕食。(レシピ)
スピーチのアイデア	実際に作っているところをビデオで写し、新聞に書いてあるレシピの順序で作っている様子をスライドで発表。10分の発表になってしまったが、全員で見入った。

(5) チラシの活用

記事の内容	記事ではなく、新聞に入ってきたチラシに注目
スピーチのアイデア	新聞は、社会の出来事を伝えるだけではなく、自分たちの生活を豊かにしてくれるものも入っていると発表。「特にチラシは、毎日見る価値がある。安いものを見付けるということだけではなく、店の人の売る工夫なども伝わってくる。」ということであった。